

国東市 議会だより



表紙の写真：富来こども園入園式

3月議会のあらまし・主な議案等	2
議案等議決結果一覧	3
議案質疑	4～5
8人が市政を問う（一般質問）	6～13
常任委員会レポート	14～15
議会の動き・ユーチューブ配信など	16

No. **78**
2025/5月

一般会計予算

総額276億3,003万円
前年度当初予算比10億7,921万円の増

予算の主な事業

■未来につなぐ子育て応援事業 4,150万円

これまで妊娠、出産、子育てのステージごとの事業であったものを、切れ目ない支援を充実させるための予算。出産祝い金を廃止し、1歳の誕生日に祝金支給、第1・2子10万円、第3子30万円、第4子以降50万円。これまでの小・中学校入学祝金を高校入学時まで拡大するなど国東市で子育てをする家庭に対する支援をします。

■医療従事者等就業移住支援金事業 322万円

医師、看護師・准看護師、薬剤師の確保のため、市外・県外からの就業移住支援をします。

■定期予防接種 1億5,295万円

法で定められた予防接種。令和7年4月より带状疱疹ワクチンが定期接種化されます。

■省エネ家電購入費補助事業 2,016万円

電気・ガス等のエネルギー価格の高騰で家庭の電気代負担が増加しているため、省エネ性能に優れた家電の買換えを促進するための補助金事業です。

■農業応援定額給付金事業 3,885万円

市の基幹産業である第一次産業への持続継続支援策として給付・支援に取り組みます。

■プレミアム商品券事業 4,950万円

市内消費を促し地域経済の活性化を図り、物価高騰の影響を受ける市民生活を支える事業です。

■国東半島芸術文化推進事業 3,500万円

国東市と豊後高田市が連携し「国東半島芸術文化祭2025」を令和7年秋に開催し、インバウンドを含めた両地域の観光振興、交流人口の増を図り地域の活性化に寄与する事業です。

■農地災害復旧事業 8,878万円

■農業用施設災害復旧事業 5億4,701万円

台風被害を受けた農地・農業用施設を復旧することにより農業生産の維持安定を図る事業です。

【委員会発議】

発議第2号 国東市議会議員の定数に関する条例の一部改正について
国東市議会の議員定数を18人から16人にするものです。

令和7年 第1回定例会

3月定例会の あらまし

2月26日開会、3月19日閉会の22日間。開会日には令和6年度補正予算、令和7年度当初予算など予算関連18件や条例改正など議案40件、同意15件（農業委員）など57件が提案され、3月10日には議案4件、諮問1件が追加提案されました。議会からは、定数削減など2件の条例改正が提案され、採決にあたり原案どおり可決すべきものと決しました。一般質問は3月4日と5日に行われ、8人の議員が登壇しました。

議案等に対する賛否の一覧表【令和7年第1回定例会】 ※議案等に対して、「賛成」か「反対」の意見が分かれたもののみを掲載しています。

議案番号	議案等名	議決結果	表決数 賛成：反対	議員名（議席番号順）																備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
				和田圭介	松本光生	瀧口由美子	後藤貴志	石川泰也	白石徳明	宮園正敏	森正二	吉田眞津子	野田忠治	堤康二郎	堀田一則	唯有幸明	大谷和義	丸小野宣康	木田憲治	
議3	令和6年度国東市一般会計補正予算（第7号）	可決	16:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議12	令和7年度国東市一般会計予算	可決	16:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議14	令和7年度国東市国民健康保険事業特別会計予算	可決	16:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議23	国東市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	16:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議25	国東市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	16:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
発2	国東市議会議員の定数に関する条例の一部改正について	可決	15:2	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

※議長は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は採決に加わらない為、斜線にしています。 ○「賛成」 ×「反対」 欠「欠席」 －「退席」

議案等議決結果一覧 令和7年第1回定例会（令和7年3月19日）

【市長提出議案】

専決処分 の 報告について（訴訟上の和解について）	報 告
令和6年度国東市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
令和6年度国東市立国東自動車学校特別会計補正予算（第2号）	原案可決
令和6年度国東市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
令和6年度国東市介護保険事業特別会計補正予算 （保険事業勘定第3号 介護サービス事業勘定第2号）	原案可決
令和6年度国東市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
令和6年度国東市水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
令和6年度国東市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
令和6年度国東市工業用水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
令和6年度国東市民病院事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
令和7年度国東市一般会計予算	原案可決
令和7年度国東市立国東自動車学校特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市介護保険事業特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市水道事業特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市下水道事業特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市工業用水道事業特別会計予算	原案可決
令和7年度国東市民病院事業特別会計予算	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
国東市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
国東市税条例及び国東市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
国東市立幼稚園設置条例の一部改正について	原案可決
国東市はり、きゅう施設利用助成金に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決
国東市営住宅条例の一部改正について	原案可決
国東市公共下水道条例及び国東市特定環境保全公共下水道条例の一部改正について	原案可決
国東市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
国東市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
国東市出産祝金条例の廃止について	原案可決
指定管理者の指定について（対象施設：本城地区集会所）	原案可決
指定管理者の指定について （対象施設：国東市国見農産物直売所及び国東市くにみオートキャンプ場）	原案可決
指定管理者の指定について（対象施設：国東市マリニピアむさし）	原案可決
指定管理者の指定について（対象施設：国東市西本活性化センター）	原案可決
市道路線の認定について	原案可決
市道路線の変更について	原案可決
人権擁護委員の推薦について	適 任
農業委員会委員の任命について	同 意
国東市附属機関設置条例の一部改正について	原案可決
国東市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
国東市学校給食費条例の一部改正について	原案可決
財産の無償譲渡について	原案可決
下水道使用料の算定に対する審査請求について	異議のない旨答申

【委員会発議】

国東市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	原案可決
国東市議会議員の定数に関する条例の一部改正について	原案可決



議案質疑



合併特例債を利用した工事の計画は

Q 令和7年度は災害復旧工事が多く発注されると思うが、合併特例債を利用した一般工事の工期は翌年度への繰越しは可能か。

A この合併特例事業債を主な財源として実施する単独事業など、実施完了時期の制約を受けず、また事業の着手完了を翌年度とすることが可能な事業については、発注時期や工期を図り、実施時期の調整が可能となるようにこの制度を活用し、災害復旧事業の優先的な実施に向けて早期に繰越明許費の設定を行います。

Q 現時点で、今年度計上できていない解体が必要な老朽施設は何件ほどあるのか。また、その施設を解体する場合の予算はどのような組み合わせになるのか。

A 市営住宅については、解体が必要な施設8団地21棟40戸のうち、令和7年度に2団地8棟13戸の解体を予定しておりますので、令和7年度末では6団地13棟27戸の老朽化した住宅が残ることになります。未解

体の老朽化住宅は、後に跡地を活用する際の施設整備の補助金や地方債を活用して、解体を実施する想定です。

新生活生活支援事業の内容は

Q 年間の件数制限があるのか。

A 当初予算では、夫婦ともに29歳以下の世帯を2世帯、夫婦ともに39歳以下の世帯を4世帯、合わせて6世帯240万円を計上しています。

申請者が多く予算不足が生じた場合には、補正により対応していきたいと考えています。

防災行政無線の更新期間は

Q 県の防災アプリ「おおいた防災」との連動はできるようになるのか。また、更新期間は何年くらいなのか。

A 今回の更新では、防災関係のアプリやホームページ、市の公式ラインを含むSNS等の連携ができる機能を有する更新を予

定しております。更新期間は10年を目安に更新を計画しています。



おおいた防災アプリ

夜間タクシー運行支援事業の内容は

Q 市内全域でこのタクシー事業者でも利用できるのか。

A 市内全域を想定しており、市内で運行している5社のタクシー事業者と協力し、週末の金曜日、土曜日の夜間配備車両を各社1台ずつ増やし、夜間利用客の皆様の利便性向上を図ります。また、配備時間については、午後6時から午前0時までの6時間を想定しています。4月以降準備の整った事業者から順次開始予定です。

議会運営委員会が 行政視察を実施

議会運営委員会が2月5日に滋賀県栗東市、6日は京都府精華町にて行政視察を行いました。

滋賀県栗東市

- ①基本条例の見直しについて
- ②公聴機能強化の取組について
- ③議会議員政治倫理条例についての3項目について視察しました。

特に、公聴機能の強化については土日祝日等に「語ろう 私が子育てしやすい街」をテーマに未就学児の子どもを持つ親を対象とし、気軽に参加できるよう普段着でワールドカフェスタイルによる開催を試み、多くの市民が参加しました。

京都府精華町

- ①政策立案の取組について
- ②議会・議員の評価検証の取組についての2項目について視察しました。

『まず、やってみよう』の地方議会 ～前例主義にこだわらない活性化～をテーマにし、「まずどんなことにも取り組んでみよう、悪かったら見直し、止めればいい」の精神で積極的に議会改革、活動に取り組んでいました。また、通年議会、常任委員会を毎月定例化し委員会の任期2年間を通して取り組むテーマについて毎月議員間討議を行い政策提言に繋げていました。

国東市議会においても、市民の声を広く吸い上げ、政策立案・政策実現に繋げる取組の必要性を感じ、特別委員会の設置を要望しました。



省エネ家電購入費補助事業の 開始時期は

Q 1か月前倒しして、5月から申請開始とすることはできないか。また仮に補助金の予算額を超えて申請があった場合には、増額の予定はあるか。

A 市民への事業周知の期間と事業所間での不公平感をなくすため、個人事業主でも対象商品の確保が可能となる期間を設けたこと、以上の2点の理由により、6月からの申請受付を予定しております。また、予算

の範囲内での補助を考慮しており、予算上限に達した時点で申請受付を終了し、増額する考えはございません。

国東半島芸術文化祭の事業委託先と その内容は

Q 国東市の委託料2,000万円という形になっているが、その委託先はどのように決定されるのか。また、新たなアート作品が設置される予定があるのか。

A 昨年、プロポーザル方式で株式会社OCADを芸術文化祭の企画準備委託事業者と

して選定しました。事業企画はその事業者と積み上げてきたもので、広報も含め、的確かつ円滑に事業を実施することが期待できることから、当該委託契約もその事業者との随意契約を基本に考えています。

また今回はラバーダックというアート作品を芸術文化祭の期間中、市内に展示する計画ですが、これは移動式の作品で、期間が終了すれば撤去します。よって、芸術文化祭で当地に構造物として残るような現代アート作品を制作する計画はありません。

一般質問

白石 徳明 議員（日本共産党）

映像配信
サイト

指定ゴミ袋 価格改定はどうなったのか

10月1日の価格改定を目指します

議員

新焼却場の稼働予定が7月から12月に延期になった。指定ゴミ袋価格見直しが新年度予算では反映されていないが計画はどうなるのか。

環境衛生課長

広域事務組合の構成市や近隣他市を参考に適正価格の検討を行っています。令和7年の第2回定例会に上程、10月1日施行を目指しています。

指定ゴミ袋価格の比較

	可燃ゴミ袋価格
国 東 市	45ℓ/42円 30ℓ/31.5円
豊後高田市	45ℓ/25円 30ℓ/15円 20ℓ/10円
宇 佐 市	45ℓ/22円 30ℓ/10円
杵 築 市	45ℓ/21円 20ℓ/10.5円
中 津 市	40ℓ/40円 30ℓ/30円 20ℓ/20円 10ℓ/10円

高齢者支援の充実に

議員

高齢者世帯などのゴミの戸別収集は、幅員の狭い道路への侵入が困難

この理由で実現できないとしてきた。

しかし、県下で実施している自治体もある。豊後高田市は軽トラックを購入し業者に貸与し、実施しているがどう考えるか。

環境衛生課長

国東市では積載量が2tから4tの専用車両を使用しています。収集運搬業務に係る年間委託料は前年比30%増の1億300万円となり経費の増加は難しく戸別回収は行っていない。地域の困りごと等の生活支援については「ちよいかせサービス」の担当部署と横断的に研究していきます。

議員

デマンドタクシーの実証実験が進んでいるが住民のみなさんの評判や声はどうか。コミュニティバス・タクシーも含め市内拡充計画はあるのか。

政策企画課長

令和6年10月1日より国見地域でAIオンデマンドタクシー（通称・チョイソコくにさき）の利用状況の集積を行っています。260人が利用会員に登録され、561回の利用があり運行回数も増加傾向です。

運行日や運

行時間、運賃や予約方法など高い満足度を得ています。今後の課題もあります。が本格運用に向け取り組みます。



チョイソコくにさき「くにみ号」実証運行事業 出発式

議員

高額医療費引き上げの反対を

市民の命・暮らしを守る立場の市長として、高額医療費負担限度額引き上げに反対の意思表明をすべきではないか。

市長

被保険者の経済的に過度な負担や不均衡が生じないように、県市長会などを通じ国に働きかけたいと考えています。



一般質問

松本 光生 議員（自由民主党）

国見地区認定こども園の これからは

映像配信
サイト



地域活性化の一因となるこども園を
検討しています

議員

認定こども園の建設スケジュール
はどうなっているのか。

子育て支援課長

令和5年度に建設地の方向性等が
決定し、令和6年度に建設用地の地
質調査・旧国見中央幼稚園の解体工
事等を実施しました。現在、認定こ
ども園建設事業に関わる基本設計、
実施設計を進めています。令和8年
4月、定員20人のこども園として開
園予定です。

議員

認定こども園の職員数や勤務形態
はどのようになるか。

子育て支援課長

入園児数・園児の年齢に基づき、
国が定める職員配置基準及び開所時
間（原則として一日11時間・土曜日
開所）を踏まえた勤務形態により、
適正な職員配置を行います。

議員

地域の人々や小学校との関わり方
は。

教育長

就学前教育では、いろんな遊び体
験、人との交流が大事になります。

議員

若者の定住につながるこども園の
考えは。

市長

子育て世代にとって雇用・住宅、
そして子どもの教育が大事だと考え
ます。それを踏まえて認定こども園
の建設は国見地区の人口減少を抑制
する意味では重要です。子どもを安
心して預けら
れ、移住者を
含めて子育て
世代が定住を
選ぶ要因とな
るこども園に
したいと考え
ています。



こども園建設予定地

災害時の行動計画と避難計画は

議員

災害時の行動計画はどうなってい
るのか。

危機管理室長

沿岸部が対象の津波避難行動計画

は、対象区が作成し市へ提出しても
らっています。また土砂災害警戒区
域は県が区域を指定し、区と市で状
況を把握、避難路・避難場所等を記
載した地図を作成して対象区の住民
へ配布しています。

議員

支援が必要な方々の避難計画は。

福祉課長

専門職であるケアマネジャー等に
計画作成を依頼するとともに、区長
に名簿作成や避難計画の整備につい
て協力をお願いしています。

議員

災害時における孤立地域の把握と、
ドローン・バイク隊の活用は。

危機管理室長

県より孤立集落の調査依頼があり
対象区は把握しています。ドローンの
活用は被害状況の早期把握など災
害対応に期待できますが、一定のス
キル等が必要になります。災害時に
ドローンが必要な場合は、県と協議
したいと思います。また、自動車が
通れない道などに有効な二輪車（バ
イク）の活用は今後研究したいと思
います。

一般質問

和田 圭介 議員（無所属）

映像配信
サイト

ごみステーションの設置場所の見直しは必要に応じてしているのか

設置者（区）からの申出により随時受付をしており、約2週間で変更が可能です

議員

市内のごみ集積所の設置数と集積所の管理は誰がしているのか。

環境衛生課長

現在、可燃ごみの集積所が約1,070箇所、不燃ごみの集積所が約700箇所となっています。ごみ集積所は地元行政区が設置者として管理を行っており、集合住宅については、住宅の管理者となっています。



安全な場所に変更可能です

議員

設置場所はどのように決めているのか。

環境衛生課長

可燃ごみ集積所の場合は1集積所あたり概ね15世帯、不燃ごみ集積所の場合は1集積所あたり概ね20世帯を基準としています。

議員

ごみを出す際に道路を横断しな

ければならない場所等、危険な箇所もあると相談があった。何か対策は。

環境衛生課長

地域の方が危険と判断されるようなごみ集積所の設置箇所については、地域の皆さんでより安全な場所を選定するなど、設置者の代表である地元の区長さんへ相談していただきたいと思います。

議員

リチウムイオン電池の処分の方法は。

環境衛生課長

リチウムイオン電池等は、その利便性から小型家電など私たちの身の回りに幅広く使用され、廃棄する場合には危険が伴うことから、本市では令和7年4月からニッケル水素充電電池とニカド充電電池を含め、ご家庭から排出された小型のものに限り、本庁並びに総合支所、またクリーンセンターで引取りを行います。

議員

松井市長の市政運営
振り返りと今後の方針は

松井市長が得意とする各種メディアを利用しての情報発信について、

この2年間の実績と成果は。

政策企画課長

市長就任以降、積極的な報道発表に努められており、報道機関へのリリース件数も年々増加しています。



ケーブルテレビでは、国東市で頑張っている方や市の魅力を動画で分かりやすく伝えるため、自主制作番組「松井督治の何なんの?」を令和5年度から18番組を放送しており、YouTubeでも配信しています。また、ソラシドエアの機内エンターテインメント「ソラタイム」で、4月以降の配信が決まっています。今後も県外から来られる多くのお客様に国東市をより深く知っていただける絶好の機会と捉えています。

（この他、松井市長の掲げる5つの政策について質問しました。）



一般質問

野田 忠治 議員（新世会）

映像配信
サイト



具体的な人口減少対策は

これまでにない新たな事業を創設します

議員

人口減少対策、少子化・若者定住対策の具体的な取組は。

市長

消滅可能性自治体からの脱却を目指すスタートの年としてこれまで以上に強く推進していきます。

幼・小・中学生の給食無償化をはじめ、子育て世代に向けた経済支援の拡充、医療従事者就業移住支援金や、Ｕターン移住支援金、結婚新生活支援事業等新たな取組を予算計上しています。



議員

これらの事業が結実するためには市内外に向けて情報発信、周知が必要だがその方法は。

市長

ケーブルテレビや市報の活用のほか、若者世代が多く利用しているSNSの活用や、動画を自主制作し、ケーブルテレビやYouTubeでの配信、更に地元メディアに情報提供

していきます。

議員

情報発信と同様に職員の対応が重要と思う。その考えは。

市長

職員には年頭の挨拶で、前例踏襲主義、縦割り、お上意識の3つをやめましょうとお願いしました。管理職とも協力し、頼られる国東市にしていきたいと考えます。

議員

地元企業の協力をいただき、新卒、Ｕターンの方たちの就業支援の取組はできないか。

観光・地域産業創造課長

Ｕ・Ｉターン者、定住の意思のある市内の若者に対して、市内企業が応援宣言をする取組や、その取組に向けアンケート調査を実施しています。

議員

スポーツツーリズムの取組を

スポーツツーリズムにより交流人口の増大及び地域経済の活性化に繋がる取組は。

社会教育課長

スポーツを通じた誘致・誘客事業は今後も検証、改善して継続していきたいと思っています。

議員

活性化には、地域スポーツコミッションの設立や強化が必要と思うが、その考えは。

社会教育課長

地域スポーツコミッションについては、今後研究していきたいと思っています。



川瀬兄弟（プロ野球選手）が国東球場で自主トレーニングを行いました。

一般質問

瀧口 由美子 議員（市民改革クラブ）



物価高騰で単価据え置きが困難な場合、単価を引き上げて安全・安心な学校給食の提供を

現状の水準を維持するために必要に応じて検討をしていきたいと思っています

映像配信
サイト



議員

無償化になって学校給食費を負担していない保護者が意見や要望を出しにくいといった状況が生まれないようにしてもらいたいが。

給食センター所長

学校給食共同調理場運営委員会にて意見を聞く機会がありますが、来年度以降はさらに学校給食に対するアンケート調査を年一回定期的に実施しようと考えています。



現在提供されている学校給食

議員

小麦粉アレルギー等で、弁当対応の子どもは無償化事業の対象とならないということだが何らかの補助ができないか。

給食センター所長

保護者が負担している学校給食費を免除するという考え方で整理して

おり、学校給食を提供している保護者のみと考えていましたが、ご指摘を受け止めて、食物アレルギー対応者については学校給食支援事業において対応を検討していきたいと考えています。

教育環境整備と保護者負担軽減を

議員

令和8、9、10年度に1、2校ずつ体育館の断熱化工事をするとして11年度ぐらいに空調設備が整備できると考えてよいか。

教育総務課長

空調整備には新たに創設された空調設備臨時特例交付金を活用したいと考えています。断熱性の確保が条件となっているため長寿命化改修による断熱性確保を進めながら、交付金の対象期間である令和15年度までの早い時期に整備ができるよう検討します。

議員

部活動地域移行については計画を作成し取組を進めているのか。

学校教育課長

計画として、令和8年度末を目途

に、学校部活動から地域クラブ活動へ段階的に移行していく方向でスケジュールを立て実施しているところです。

議員

地域移行を市長部局との連携で進める必要があると考えるが。

教育長

実施していくためには教育委員会だけでなく市長部局の関係各課とも連携しながら、市の実情に応じた持続可能な地域クラブ活動の体制を作っていきたいと考えます。

議員

市内小中学校の修学旅行費は学校によって差がある。教育委員会が調整役を担い、小中それぞれ同一金額とすることはできないか。

学校教育課長

修学旅行費については小規模校でそれぞれ契約するより、複数校でまとまって契約することで費用を抑えられる可能性もあります。今後各学校の意向をもとに、他市の取組も参考にしながら、旅行社との契約の在り方を検討していきます。



一般質問

丸小野 宣康 議員（新風会）

農地災害地の田植えは できるのか

間に合うかという判断はつきかねます

映像配信
サイト



議員

昨年の台風による農業災害が発生してから半年あまりになるが未だ復旧事業が進んでいないのが現状かと思う。災害箇所の現地調査並びに国の査定はどの程度完了しているのか。

農政課長

昨年災害査定148件が終了。うち、本査定については、今後実施設計を経て工事入札を行います。簡易査定はこれから本査定を控えているため、田植えの時期には間に合わない状況になるかと思っています。

議員

国東市農業災害復旧支援事業の復旧状況は。

農政課長

現段階においては、地域からの要望数は非常に少ない状況です。

議員

罹災した頭首工・用水路の仮設事業並びに灌漑用ポンプの貸し出しに対する支援策は。

農政課長

仮設事業並びに灌漑用ポンプの貸し出し等の支援は、要望を募りなが

ら、現地等も含めた判断をしていきたいと考えます。

議員

その場合の地元負担金は。

農政課長

基本負担率は1%以内ですが、検討させていただきたいと思っています。



堆積土砂で倒伏感知管が詰まり、自動倒伏しなくなった頭首工

火災時の 防災無線通報のあり方は

議員

火災の消火は初期消火が最も重要だが、現在の火災時の防災無線通報内容では、火災現場が特定できない。個人情報保護の観点から名前を出せ

ないと聞いたが、火災時でも発生場所の氏名等は放送できないのか。

消防長

防災無線放送は消防団員への出動要請の有無を知らせるための放送です。放送内容は、消防団と協議のうえ、「出動分団と大字まで」としてあります。詳細な場所については、別途、電話連絡網で行っており問題ありません。

議員

先般の大熊毛で発生した、誤報火災時後の放送で、危機感のない音声放送があったが、その発信方法は。

消防長

通信員の減員により、防災無線の人工音声機能を活用することとしたもので、消防団とも協議済みです。音声の不具合については、改善に努めますが、職員の放送に戻すことは考えておりません。

今後は、より確

実な伝達のため、副部長以上に地図を添付したメールを配信する予定です。



一般質問

石川 泰也 議員（緑風会）

映像配信
サイト身寄りのない高齢者が
安心して暮らせる福祉制度を市社会福祉協議会が任意後見制度や財産処分、
死後事務等の相談支援を準備しています

議員

身寄りのない方で病院や施設への入所、死後の対応として、お葬式や納骨、遺品や財産の管理等を行政として支援できないか。

福祉課長

市社会福祉協議会が「国東市成年後見センターはっとかない」を開設し、法人後見事務等を行っています。同センターでは、判断能力があるうちに、あらかじめ援助者や援助内容を契約で決めておく任意後見制度等の業務を行う準備をしています。

高齢者が元気でいきいきと暮らせる地域づくりを

議員

社会教育課の公民館活動、福祉課の地域支えあい活動、まちづくり推進課の地域おこし協議会等の活動を一本化し、地域にあった活動を推進することはできないか。

まちづくり推進課長

まちづくり推進課が事務局となり、市民健康課、福祉課、社会教育課、政策企画課、総務課等を交え、市役所内のまちづくりに関する各部署の職員を集め、国東市協働のまちづく

り地域支援連携会議を設置し協議を進めています。



社会福祉協議会の支援で行われているスマホ教室

農業規模や品目により、補助金に片寄りがあるのでは

議員

市長は所信表明で、小規模でも多品目に幅広く支援すると言った。しかし、7年度予算に施策が見られないが見解は。

市長

これからの小規模農業というのは、大規模農業にはできない分野、つまりその地域ならではの個性を生かした作物を作って、そして少量でも高

く売れるような仕組みを作るといことが大事ではないかと考えています。

議員

農業生産工程管理GAP認定を受ける農家への支援はできないか。

農政課長

食品の安全・環境保全・労働者の安全などに配慮した取組は、全国的に広がりつつありますが、今後、GAPの利点・課題点・生産者の意見も参考にしながら、支援策について総合判断により研究したいと思っています。



市内のいちごハウス

一般質問

吉田 眞津子 議員 (市民改革クラブ)

映像配信
サイト地産地消の推進体制の
整備は

物資選定委員会の設置を模索しています

議員

新鮮な食材、子どもたちに安心安全な食材を届けるためのネットワーク作りの取組はどうなっているのか。

給食センター所長

学校給食共同調理場運営委員会の下部組織として、物資選定委員会の設置を模索しているところです。この委員会を設置する事により、地産地消の取組が一層推進されると考えています。

議員

今から作るということだが目的は何か。

給食センター所長

地産地消の取組を推進する中で、地元の食材や物資をどう使ったらいいいのかということとを、積極的に議論するよくな会議にしたいと思っています。



安岐学校給食共同調理場

議員

今まで、給食材料の調達については、どのような障壁があったと考えるか。

給食センター所長

野菜については、必要量が多いため、安定して供給ができる地元生産者が少ないこと、魚類については、調理時間の関係で、加工品の納品が必須となりますが、加工所を設置している地元漁業者がない事が主な原因です。

若者定住のための
政策の推進に向けて

議員

一番大きなものは、若い世代の市外流出が顕著であり、特に若い女性の定住対策が急務とあるが、どのような対策が必要と考えているか。

まちづくり推進課長

「住んでみたい国東市」「住み続けたい国東市」の実現を図るために、市民と協働して審議していく機関として、推進会議や市民会議を立ち上げていくことは、一つの案として考えています。来年度市民の意見が聴取できるような推進体制を検討して

いきたいと考えています。

議員

最近、大分市に若者起業家育成支援施設ができたそうだが、国東市は今までどうだったのか。

観光・地域産業創造課長

創業、企業に必要なノウハウを学ぶ創業支援セミナーを開催し、それを受講して起業する際には、創業支援補助金や商工会と連携したフォローアップ等でサポートしています。

議員

若者定住施策のための各種補助金の制度設計は。

まちづくり推進課長

今年度、地元就業の学生に対する支援として、国東自動車学校で運転免許を取得する際の教習料を12万円助成する事業を創設しました。



国東自動車学校

総務常任委員会・予算決算分科会

本委員会は3月13日に委員会を開催し、議案5件、諮問1件について、意見書提出者及び関係職員の出席説明を求め慎重に審査しました。

議案第23号「国東市職員の給与に関する条例の一部改正について」は、採決にあたり「今後、人件費の肥大化が市の財政に影響を及ぼすのではないか」との反対討論がありましたが、賛成多数で可決すべきものと決しました。

その他議案4件については、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決しました。

また、諮問1件については、採決にあたり討論はなく、全員異議のない旨を答申すべきものと決しました。

次に、総務常任委員会終了後、昨年10月に行った国東市消防団との意見交換会で出された意見について、不具合があった武蔵町手野地区の可動堰の現地視察を行い、災害に至った経過等を確認しました。



防災に関する視察〔武蔵町手野地区〕

産業建設常任委員会・予算決算分科会

3月12日9時より、産業建設常任委員会を開催しました。審査に入る前に財政課長と政策企画課長に出席を求め、災害復旧工事に対する考え方などを説明してもらいました。

当委員会に付託された議案9件について、関係課長及び関係職員の出席説明を求め慎重に審査しました。その後、予算決算分科会を引き続き行い、令和6年度一般会計補正予算と令和7年度一般会計予算の関連部分等の予算議案8件について、関係課長及び関係職員の出席を求め説明を受けました。農政課の農地や農業用施設の災害復旧事業、建設課の道路橋梁災害復旧事業や市営住宅解体事業について多くの質疑や意見が出されました。

特に災害復旧工事については、復旧が遅れることのないよう、国東市における工事の発注状況を管理してほしいといった意見が出されました。また市営住宅の解体については、今後も解体が必要となる住宅が残っていることから、合併特例債が使える令和7年度中に解体すべきではないかという意見も出されました。

最後に産業建設常任委員会を再開し、付託された議案9件について採決を行いました。採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案通り可決すべきものと決しました。



産業建設常任委員会の審査の様子

文教厚生常任委員会・予算決算分科会

本委員会に付託された議案12件については、3月11日に文教厚生常任委員会を開催し、関係課長および関係職員の出席を求め、慎重に審査しました。

議案第25号「国東市国民健康保険税条例の一部改正について」は、反対討論がありましたが、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。

予算決算分科会では、令和6年度の補正予算案5件をはじめ、令和7年度の当初予算案5件、計10件を審査しました。



また、昨年11月8日（金）に、文教厚生常任委員会が、市内小中学校、義務教育学校、こども園、幼稚園の保護者の皆さんと意見交換を実施した結果を市長に提出し、市当局の質疑・要望に対する回答がまとめられたので、その対応について話し合いました。

※回答については、各常任委員会から意見交換会参加者に礼状を添えて送付いたしました。



目からウロコ！の連続だった行政視察研修

広報特別委員会が和歌山県橋本市とかつらぎ町で研修を行いました

広報特別委員会は2月12日から13日の2日間にかけて和歌山県橋本市、和歌山県かつらぎ町において行政視察研修を行いました。

12日は橋本市議会広報広聴特別委員会の皆さんから、「はしもと市議会だより！」の紙面作りについて説明を受けました。特徴的な取組としては、表紙写真の公募や読者プレゼント企画、議会傍聴アンケートなどがありました。令和5年8月には、会議録センターの講師を招いて、一般質問の記事や見出しの作成、紙面構成などに関する広報紙セミナーを受講したと伺いました。

13日は、町村議会広報全国コンクールで過去に3回入選しているかつらぎ町議会「議会だより かけはし」の編集方針や編集工程などについて、議会だより編集特別委員会の皆さんより説明を受けました。議員自ら取材に出かけ、紙面構成については印刷業者に委託している



と伺いました。傍聴アンケートや議会モニターの声を載せたり、「がんばる人（じん）紹介」など住民の紹介記事をシリーズ化したりして住民参加・双方向の紙面作りに取り組んでいました。

学んだことを活かし、できる所から市議会だよりの編集に反映させていきたいです。

議会の動き

- 2月** 14日 議会運営委員会
19日 議会運営委員会・全員協議会
議員定数調査特別委員会
26日 第1回定例会開会
広報特別委員会
- 3月** 4日 一般質問
5日 一般質問
10日 議案質疑
予算決算常任委員会（前期全体会）
議会運営委員会
11日 文教厚生常任委員会
12日 産業建設常任委員会
13日 総務常任委員会
14日 議員定数調査特別委員会
17日 予算決算常任委員会（後期全体会）
全員協議会
19日 第1回定例会閉会
議会運営委員会
- 4月** 7日 広報特別委員会
11日 大分県市議会議長会定期総会
15日 広報特別委員会
21日 広報特別委員会
23日 全員協議会
24日 九州市議会議長会定期総会
- 5月** 7日 議会だより78号発行

国東市議会本会議の
YouTube（ユーチューブ）配信QRコード

スマートフォンなどから読み取り
「国東市議会公式チャンネル」から
ご視聴頂けます。



表紙写真の説明

桜満開の4月12日、富来こども園で入園式・進級式・花まつりが行われました。保護者と一緒に楽しい時間を過ごしたようです。

これからたくさん
さん子どもたちが
入園し、お友だ
ちが増え、健やか
に育ってくれるこ
とを願っています。

議会を
傍聴しませんか

次回令和7年第2回定例会の開会予定は

6月5日(木)です

一般質問は6月13日、16日の予定です。
傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

また、当日の受付も行っています。

☎ 0978-72-5196 (直通)

編集後記

今年の第一回定例会を終えて、新年度の当初予算も無事成立しました。給食費無償化等の条例改正の目玉もありましたが、過去最大の予算でもあります。

しかしながら、今後も少子高齢化の加速する中、市の財政状況を見ながら事業の選択と集中をして、少しでも財政の効率化、無駄のない予算執行に議員として務めていきます。

任期も残すところ一年になります。広報特別委員会で、意見交換会の開催や議会だよりを担ってきましたが、「議会で何を議論しているのか？」全てを伝えることはできませんが、今後、広報特別委員会では、できる限り「見える化」できるように工夫しながら伝える努力を積み重ねる必要があります。この議会だよりを通して議員の活動が少しでも見えるようになって、少しでも市民の皆様が議会に興味を持っていただければと思っています。

広報特別委員 後藤 貴志

発行責任者	元 永安 行
広報特別委員長	瀧 由美子
副委員長	石 川 泰也
委員	吉 田 眞津子
委員	白 石 徳明
委員	後 藤 貴志
委員	和田 圭介